

レファレンスサービス

(2階ヘルプデスク)

図書館2階ヘルプデスクでは、図書館や文献に関するご相談を受け付けています。



< 利用相談 >

- ・図書館の使い方のご案内
- ・レファレンス・サービス
- ・文献探索法やデータベースの使い方のご案内

< 館外資料の利用 >

- ・共同図書室・研究室資料の利用
- ・他大学図書館の利用受付
- ・他図書館からの本の取り寄せ
- ・他図書館所蔵資料のコピーの取り寄せ

< 専用端末のデータベース >

- ・日経テレコン（フルメニュー版）
- ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス（図書館送信資料）

< そのほか >

- ・マイクロフィルム資料の利用
- ・KONAN ライブラリ サーティフィケートの受付
- ・拡大読書器の利用

【カウンター受付時間】

	平日	土曜日
開講・試験期間	9:00～16:30	9:00～11:30
休講期間	9:00～16:30	9:00～11:30
夏期休業期間	10:00～15:30	—



知能情報学部の
アンドロイドもいます。
お気軽にお声掛けください。

【オンライン】

蔵書検索システム（OPAC）画面右上『MyLibrary Login』からレファレンスの申し込みができます。ID/PWは『MyKONAN』と同じです。



② 実行
入力画面が開きます。

メールの場合は、library@adm.konan-u.ac.jp 宛に、学籍番号・氏名を明記して送付してください。
※学籍番号や氏名が未記入の場合は、原則返信いたしません。

レファレンスってなに？

レファレンス・サービスとは、図書館司書が調べもののお手伝いをするサービスです。

自分で調べてみたけど、見つからなかった、調べ方が分からないなど、図書館や文献に関することであれば、お気軽にご相談ください。たとえば、「トヨタの昨年の売上高を調べたい」といったような、具体的な事項調査も受け付けています。質問内容によっては、時間がかかることもあります。司書のノウハウとネットワークを駆使して調査できるのは本や雑誌、新聞、インターネットなどで「公開」されている情報に限りません。また、病気の診断など、専門的な判断が必要になることや価格鑑定、反社会的な質問、課題の代行はお受けできません。

甲南大学図書館だけでなく、レファレンス・サービスは、全国・全世界の図書館が行っています。しかも無料です。オンラインで受付してくれる図書館もあります。（国立国会図書館は、図書館からのレファレンスしか受付されないの、ご希望があればヘルプデスクにご相談ください。）

リサーチ・ナビ

他図書館の所蔵資料

各図書館が蔵書検索システムを公開しているので、個別に調査することもできますが、横断検索ができるデータベースを使うと便利です。

探している資料を所蔵している図書館が見つかったら、ホームページで利用案内を確認しましょう。開館日程も要チェックです。特に、他大学図書館は、学外者の利用を制限していますので、必ずヘルプデスクにご相談ください。

横断検索ができるデータベースを利用した場合は、訪問したい図書館の蔵書検索システムでも検索してみてください。書庫や研究室など、すぐには利用できない場所に保管されていることがあります。

●CiNii Books

(<https://ci.nii.ac.jp/books/>)

全国の大学図書館の所蔵が検索できます。



他大学の図書館を訪問利用するには甲南大学図書館からの事前連絡と紹介状が必要です。ただし、甲南女子大学、神戸薬科大学、兵庫教育大学、学習院大学、成蹊大学、成城大学、武蔵大学は、協定を結んでいるので、学生証での利用が可能です。

●NDL-ONLINE

<https://ndlonline.ndl.go.jp/>

国立国会図書館の所蔵が検索できます。



登録利用者になると、オンラインショッピング感覚で、文献複写の依頼ができます。登録に2週間ほどかかりますが、一度登録すれば一生使えます。国立国会図書館に行けば即日登録してもらえますし、一見の価値がある図書館なので、見学ツアーに出かけてみるのもおすすめです。

なお、デジタル化されている資料のうち、「図書館送信資料」は、ヘルプデスクで利用できます(申込制)。

本の借用・文献複写 ILL : Inter Library Loan

甲南大学が所蔵していない資料を取り寄せたり、他大学図書館を利用することができます。

●本の借用

借用できる資料：本のみ

所要日数：3～10日

借用期間：2週間～3週間程度

料金：学生は無料 ※

- 借用した本を図書館外に持ち出すことはできません。
- 借用した本は、著作権法 31 条に定められている範囲でコピーできます。
 - *本の状態によっては、複写できないことがあります。
- 本人以外の申し込み・受け取りはできません。
- 申し込み後はキャンセルできません。
- 教職員、院生、研究生は、『MyLibrary』からオンラインで申し込みます。

●文献複写

複写できる資料：論文・雑誌記事、本の部分（1著作の半分まで）

所要日数：3～10日

料金：学生は無料 ※

- 本人以外の申し込み・受け取りはできません。
- 申し込み後はキャンセルできません。
- 教職員、院生、研究生は、『MyLibrary』からオンラインで申し込みます。

●他館閲覧

必ず事前に利用したい資料、訪問したい図書館・日時等をヘルプデスクにご相談ください。

「紹介状」を発行します。

- 訪問希望日より1週間前までに申し込んでください。
- 利用するときは、訪問先の図書館の指示に従ってください。
- 訪問指定日を厳守してください。都合が悪くなったときは、甲南大学図書館に連絡してください。

※本の借用と文献複写にかかる料金について

他大学図書館に所蔵がなく、国立国会図書館・公共図書館・海外の図書館等に依頼する場合と、カラーコピーや速達を指定される場合は、実費負担となります。また、教職員は全て実費負担です。

■図書館間相互協力

1つの図書館で全ての資料を揃えることは不可能ですが、全世界の図書館が協力すれば可能になります。身近にある図書館がとても小さな図書館であっても、そこは世界中の図書館とつながっています。手に入れた資料があるなら、知りたいことがあるなら、まずは相談してみてください。

<https://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/> 国立国会図書館による、調べもののノウハウのサイトです。書籍からウェブサイトまで、多岐にわたる情報源が分かりやすく紹介、解説されています。調べ方すら分からない！というときは、参考にしてみてください。

●レファレンス協同データベース
<https://crd.ndl.go.jp/reference/>

全国の図書館が受けたレファレンスの質問と回答のデータベースです。